

IV 地域のまとまり、地域への愛着・誇り、地域への居住継続意識

1 地域のまとまり、地域への愛着・誇り、地域への居住継続意識との相関性

地域のまとまり、地域への愛着・誇りを感じる意識、地域への居住継続意識は、県民のつながりとどのような関連あるか、ソーシャル・キャピタルの要素、居住年数等から見ていくことにする。

ソーシャル・キャピタルの要素と関わる問いとして取り上げたのは以下のとおりである。

- ・ネットワーク…問1(2)地域の人とのつながり、問1(3)地域の人との面識・交流、
- ・信頼…問2(2)一般的な人への信頼
- ・社会参加…問3(1)a 地縁的な活動への参加、c ボランティア・NPO・市民活動への参加

(1) 相関表より

相関表で取り上げる問いは、ソーシャル・キャピタルの要素同士の相関性の問い及び、年代（年齢）、居住年数。

相関表V

【表104】

	問1(2) 地域との 付き合い	問1(3) 地域との 面識・交 流	問2(2) 一般的に 人は信頼 できるか	問3(1) a 地縁的 な活動	問3(1) c ボラン ティア・ NPO・市 民活動	問4(1) 地域のま とまり	問4(2) 地域への 愛着誇り	問4(3) 地域への 居住継続 意識	問5(2) 年齢	問5(5) 居住年数	
問4(1) 地域のま とまり	Pearson の 相関係数 有意確率 (両側) 度数	.352** .000 850	.429** .000 850	.282** .000 844	.283** .000 837	.134** .000 831	1 .540** 855	.540** .000 852	.290** .000 848	.149** .000 854	.212** .000 845
問4(2) 地域への 愛着誇り	Pearson の 相関係数 有意確率 (両側) 度数	.347** .000 848	.373** .000 848	.319** .000 842	.281** .000 835	.196** .000 829	.540** .000 852	1 .509** 853	.509** .000 847	.170** .000 852	.276** .000 842
問4(3) 地域への 居住継続 意識	Pearson の 相関係数 有意確率 (両側) 度数	.309** .000 845	.255** .000 845	.240** .000 840	.241** .000 832	.155** .000 826	.290** .000 848	.509** .000 847	1 .282** 850	.282** .000 849	.278** .000 839

**：相関係数は1%水準で有意（両側）です。

*：相関係数は5%水準で有意（両側）です。

相関係数より、地域のまとまり、地域への愛着・誇りでは、問1(3)が最も高い数値が現れており、問1(2)にも相関性が認められる。したがって、地域のまとまりを感じる人、地域の愛着・誇りを感じる人は、地域の多くの人との面識・交流があるということ、続いて地域の人と深く付き合い合っていることと関係があることが想定できる。

また、地域のまとまりと地域への愛着・誇りを感じる意識についても相関性が認められ、まとまりを感じている人は愛着を感じていることがうかがえる。

地域への居住継続意識については、地域への愛着・誇りとの相関性が認められ、愛着・誇りを感じている人は、居住継続意識も強いこともうかがえる。

また、年齢、居住年数では、地域への居住継続意識で年齢、居住年数双方との相関性が認められる。地域のまとまり、地域への愛着・誇りとは、居住年数との関わりがあることがうかがえる。

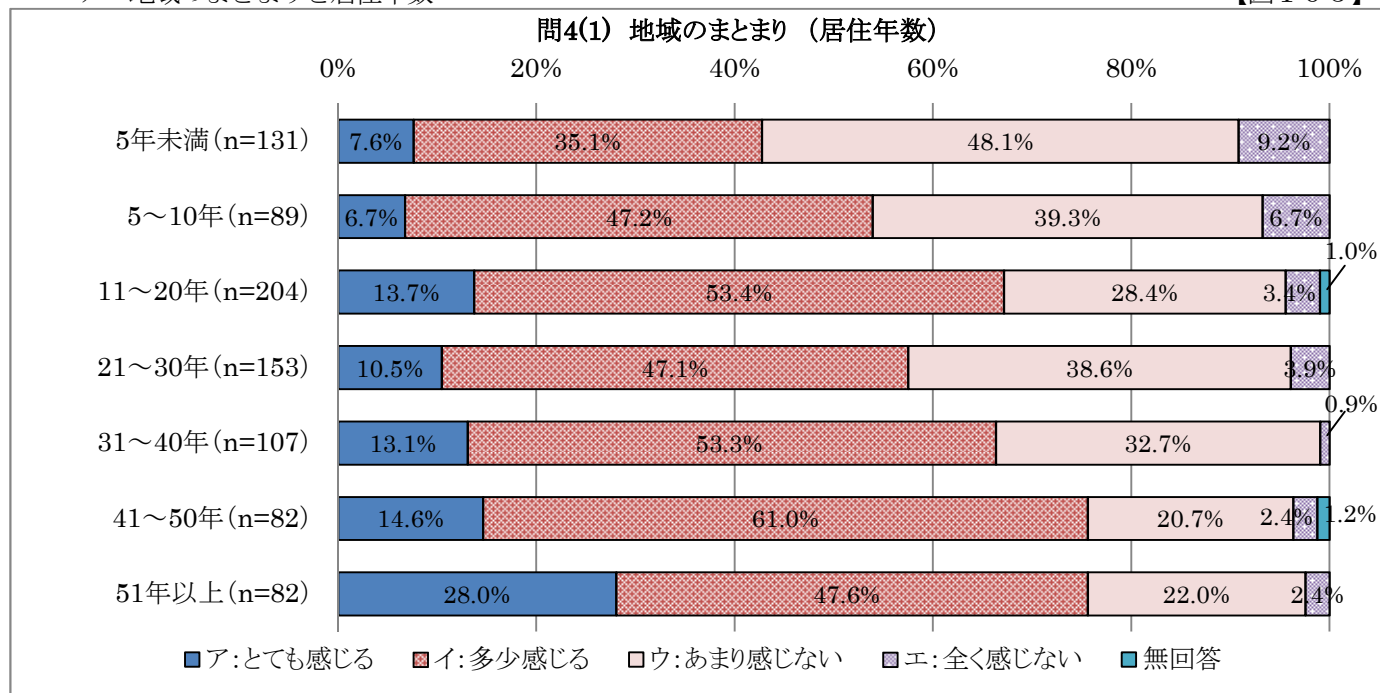
(2) クロス集計より

ここでは、居住年数、及びソーシャル・キャピタルの要素と地域のまとまり、地域への愛着・誇りを感じる意識、地域への居住継続意識との相関性を見ていくこととした。

① 地域のまとまり、地域への愛着・誇り、地域への居住継続意識と居住年数

ア 地域のまとまりと居住年数

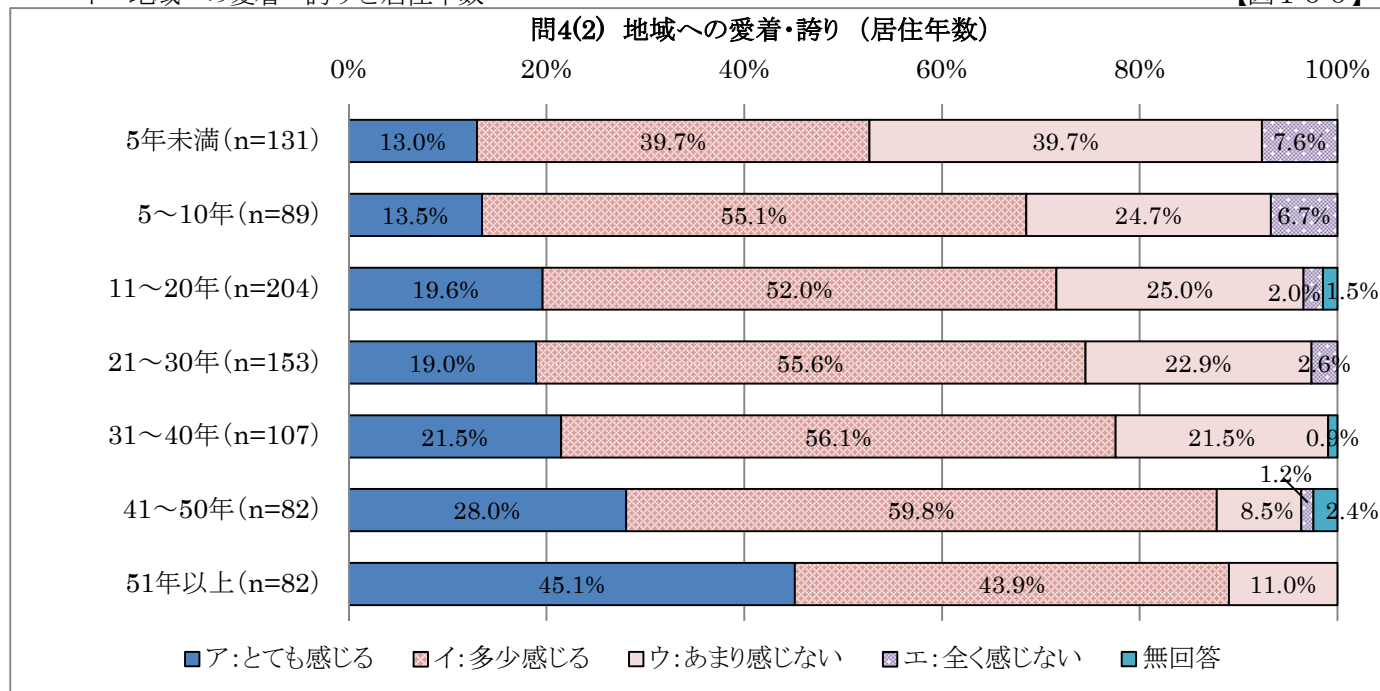
【図105】



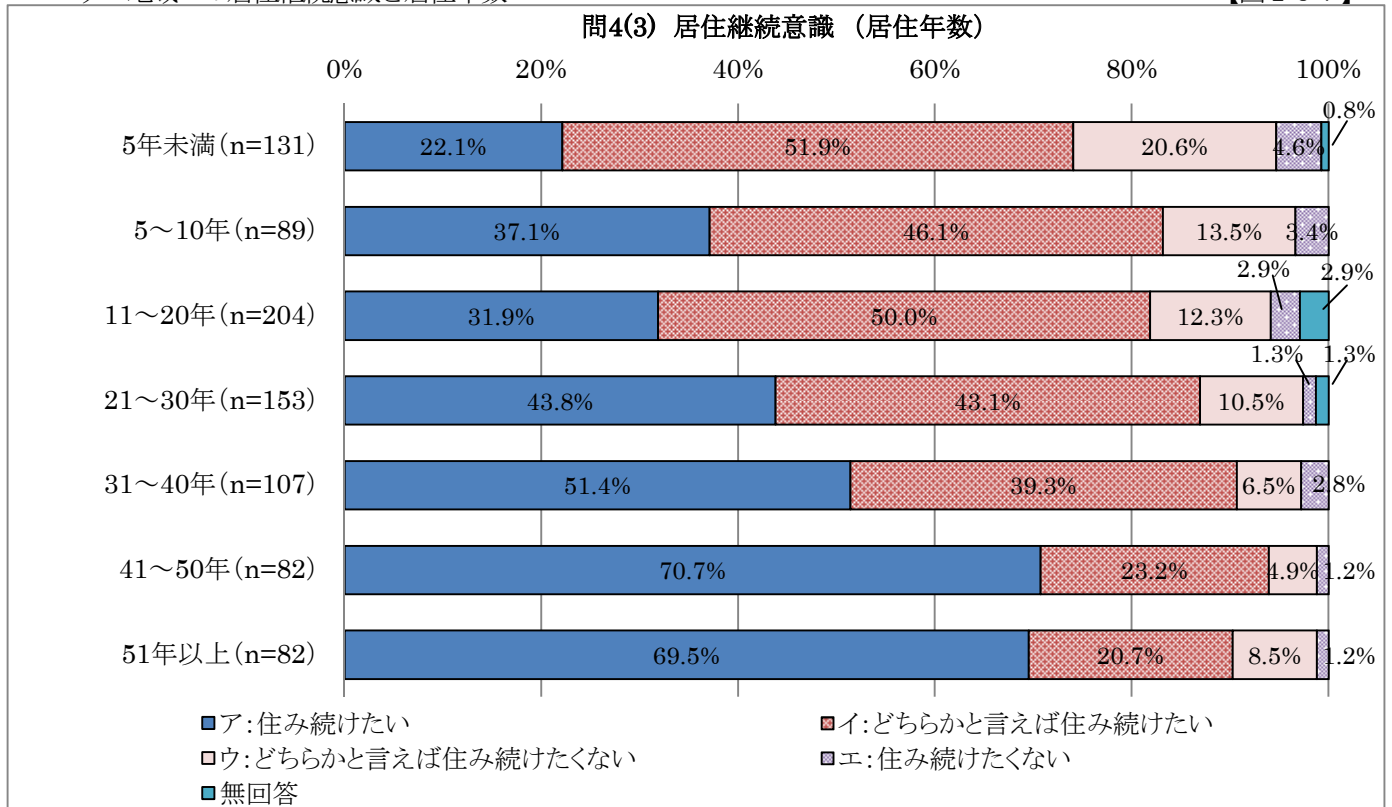
11～20年は、地域のまとまりを「とても感じる」「多少感じる」と回答した割合の合計は、67.1%で、21～30年 57.6%、31～40年 66.4%を上回っているが、概ね居住年数が長くなるにつれて、地域のまとまりをとても感じる、多少感じるという回答した割合は、高くなる傾向が見られ、51年以上は75.6%である。

イ 地域への愛着・誇りと居住年数

【図106】



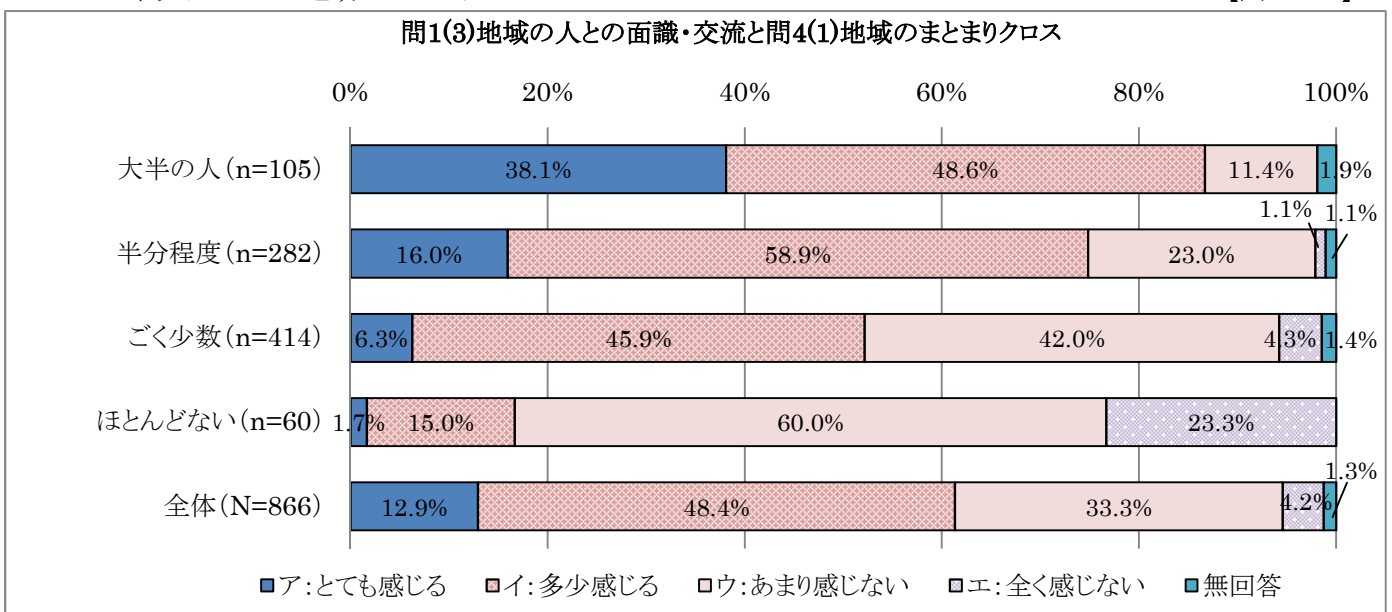
地域への愛着を「とても感じる」「多少感じる」と回答した割合の合計は、居住年数が長いほど割合も高くなる傾向が見られ、51年以上は89.0%である。



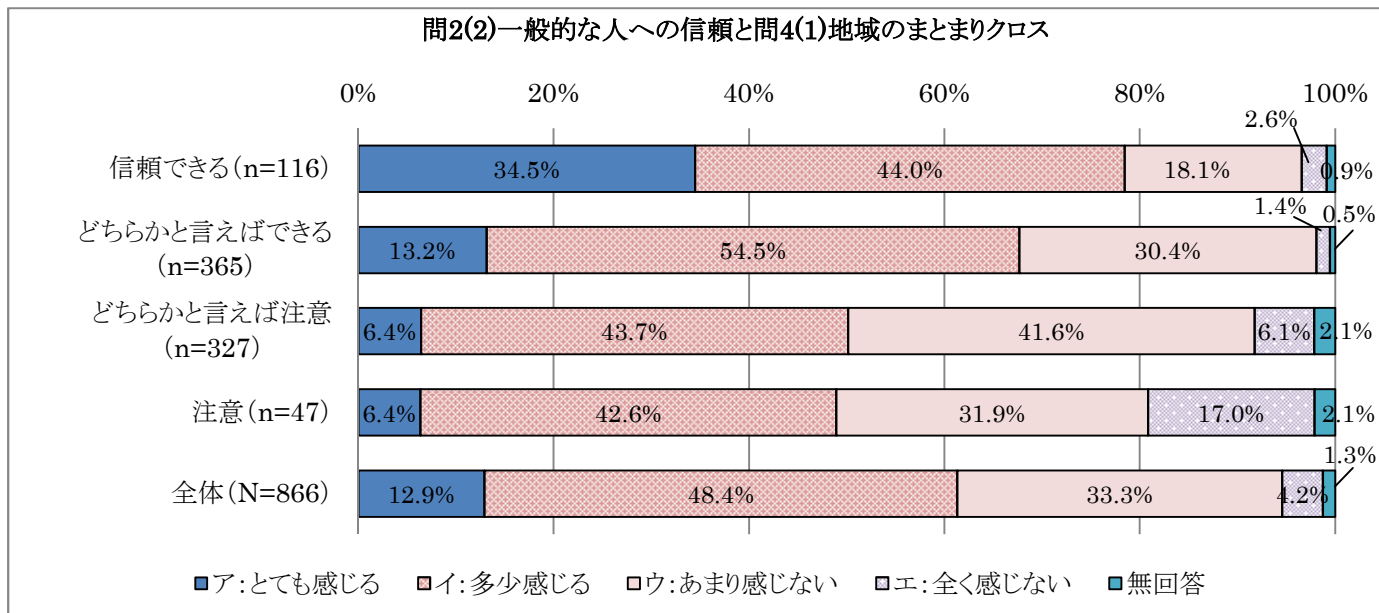
概ね、居住年数が長くなるにつれて、地域への居住継続意識も強くなる傾向が見られが、「住み続けたい」「どちらかと言えば住み続けたい」と回答した割合の合計が最も高かったのは41～50年で93.9%である。31～40年が90.7%、51年以上が90.2%と続き、いずれも9割以上である。

- ② 地域のまとまり、地域への愛着・誇り、地域への居住継続意識とソーシャル・キャピタルの要素
 ここでは、ソーシャル・キャピタルの要素としては以下の問いとした。
- ・ネットワーク …問1(3)地域の人との面識・交流
 - ・信頼 …問2(2)一般的な人への信頼
 - ・社会参加 …問3(1)a 地縁的な活動への参加

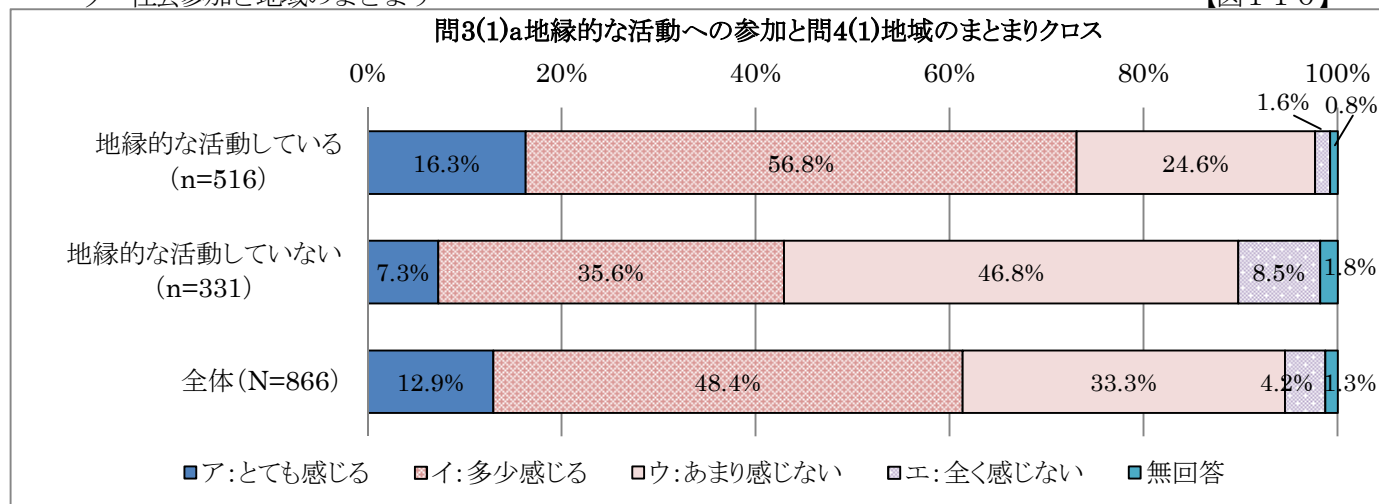
ア ネットワークと地域のまとまり



「大半の人」と面識・交流があると回答した人で、地域のまとまりを「とても感じる」と回答した人の割合は38.1%で最も高い。面識・交流が「ほとんどない」と回答した人で、地域のまとまり「全く感じない」と回答した人の割合は23.3%で最も高い。面識・交流がある人ほど地域のまとまりを感じる割合が高い傾向が見られる。



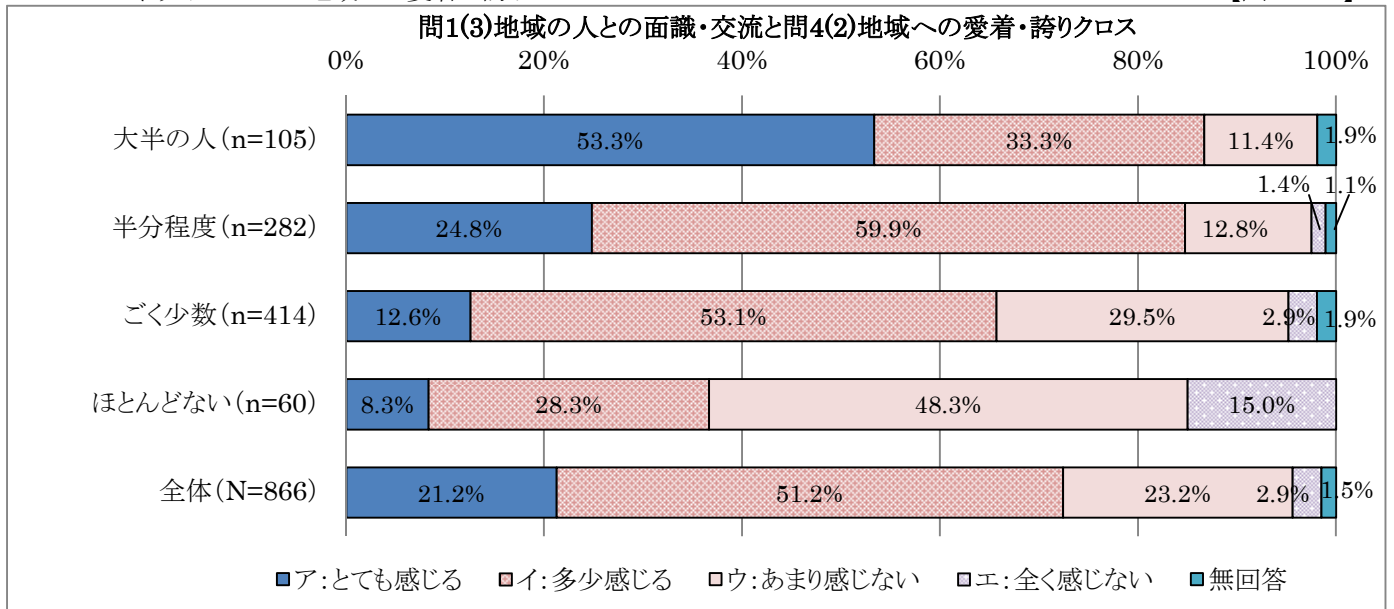
一般的に人は「信頼できる」と感じていると回答した人は、地域のまとまりを「とても感じる」と回答した割合が、34.5%で最も高い。一般的に人は「注意」するに越したことはないと感じていると回答した人は、地域のまとまりを「全く感じない」と回答した割合が17.0%で最も高い。一般的に人を信頼している人ほど、地域のまとまりを感じている傾向が見られる。



地縁的な活動をしていると回答した人は、地域のまとまりを「とても感じる」と回答した割合が16.3%で、地縁的な活動をしていないと回答した人の7.3%を9.0ポイント上回っている。地縁的な活動をしている人の方が、していない人よりも地域のまとまりを感じている傾向が見られる。

エ ネットワークと地域への愛着・誇り

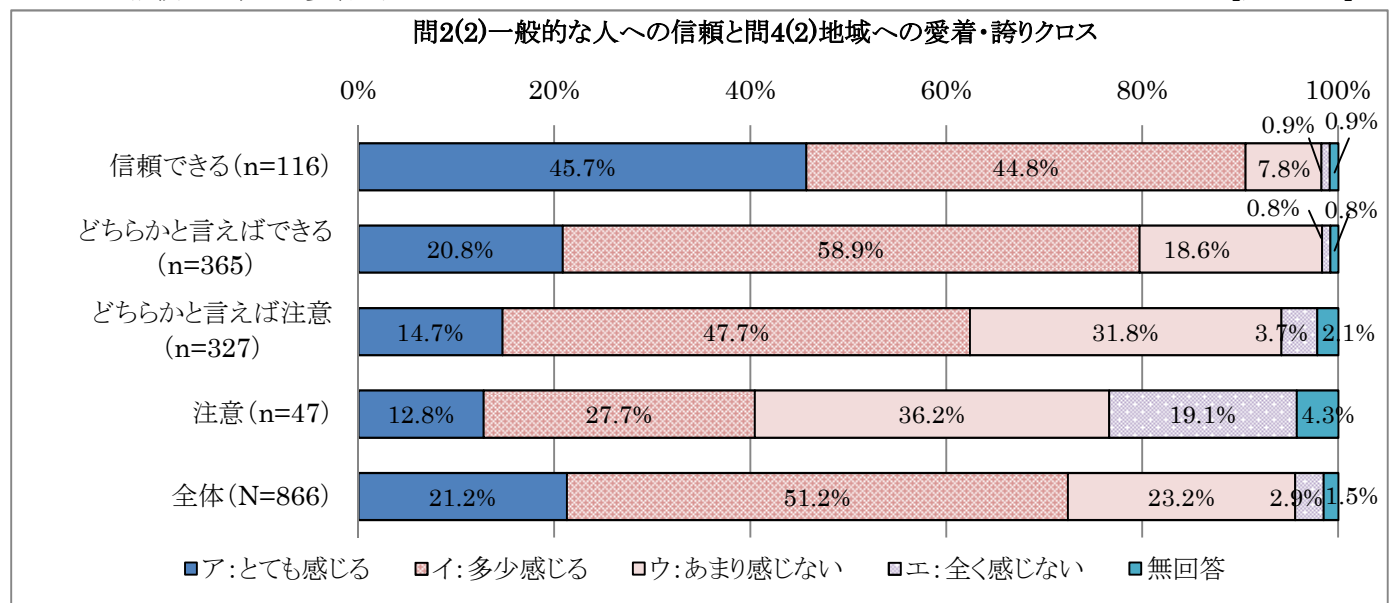
【図111】



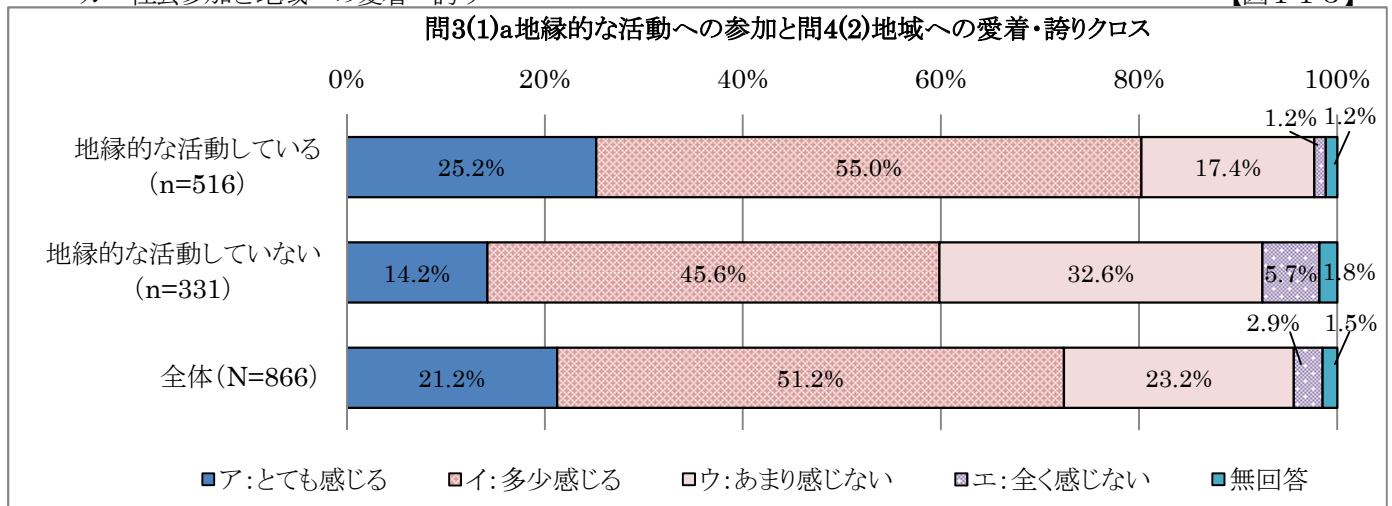
「大半の人」と面識・交流があると回答した人で、地域への愛着・誇りを「とても感じる」と回答した人の割合は53.3%で最も高い。面識・交流が「ほとんどない」と回答した人で、地域への愛着・誇りを「全く感じない」と回答した割合が15.0%で最も高い。面識・交流がある人ほど、地域への愛着・誇りを感じている傾向が見られる。

オ 信頼と地域への愛着・誇り

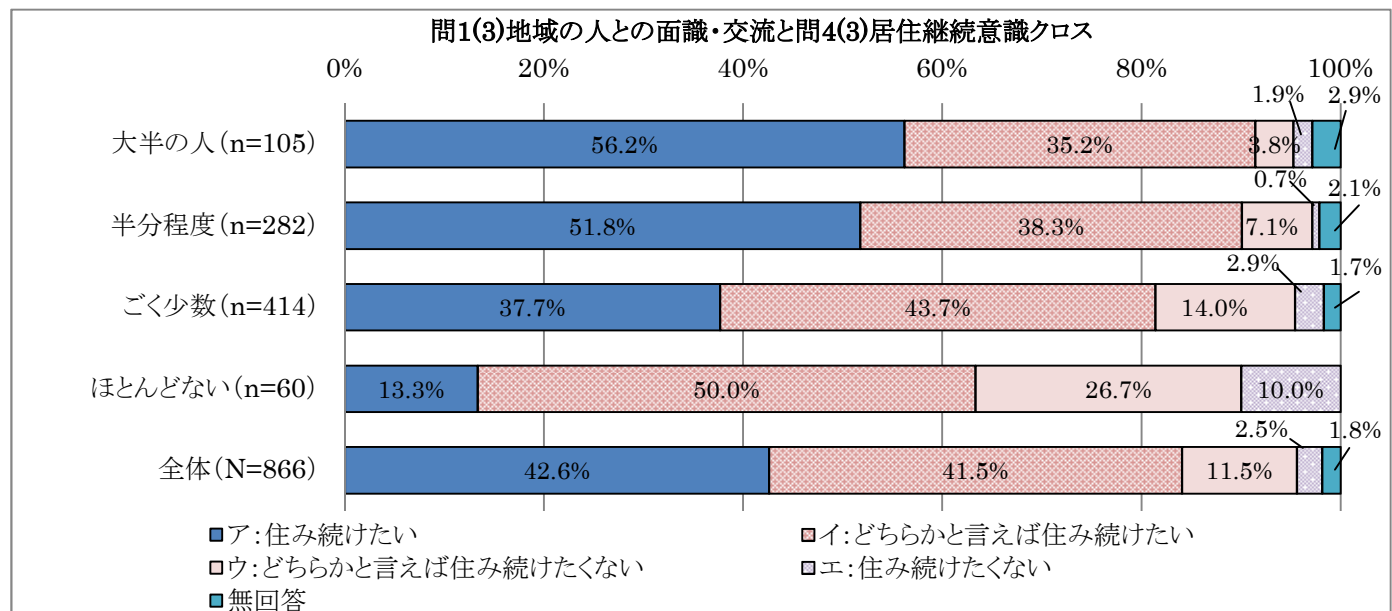
【図112】



一般的に人は「信頼できる」と感じていると回答した人は、地域への愛着・誇りを「とても感じる」と回答した割合が45.7%で最も高い。一般的に人は「注意」するに越したことはない」と回答した人は、地域への愛着・誇りを「全く感じない」と回答した割合が19.1%で最も高い。一般的に人を信頼している人ほど、地域への愛着・誇りを感じている傾向が見られる。



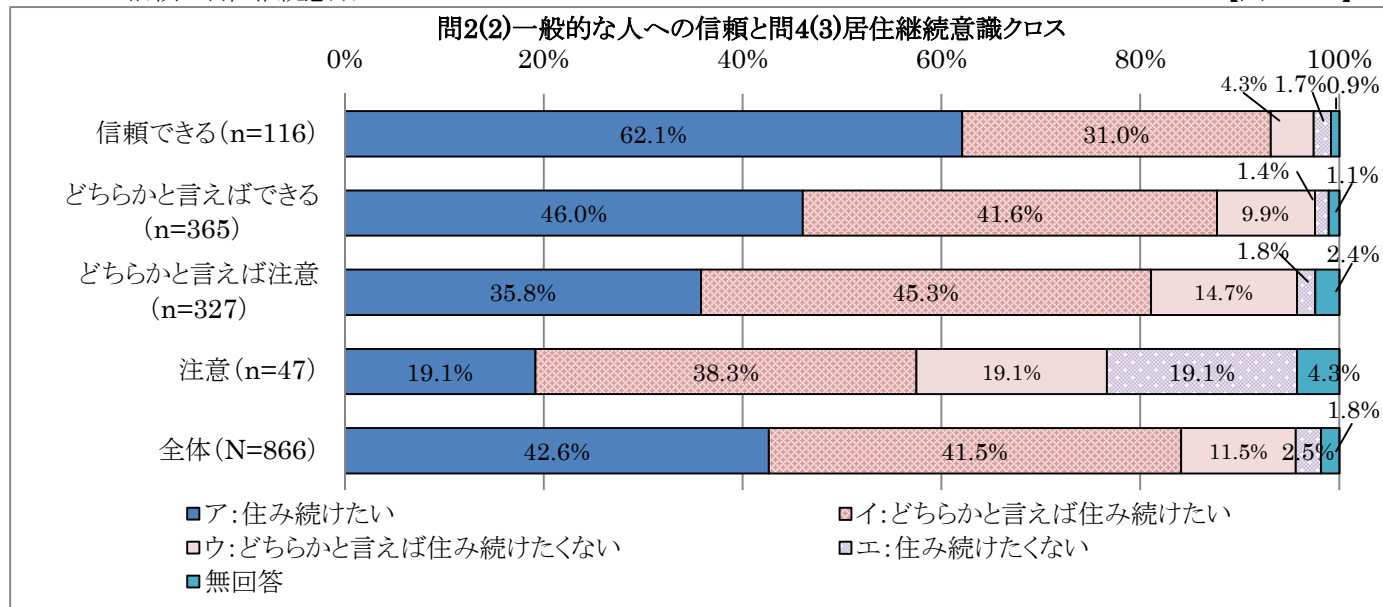
地縁的な活動をしていると回答した人は、地域への愛着・誇りを「とても感じている」と回答した割合が、25.2%で、地縁的な活動をしていないと回答した人よりも11.0ポイント上回っている。地縁的な活動をしている人の方が、していない人よりも地域への愛着・誇りを感じている傾向が見られる。



面識・交流が「大半の人」とあると回答した人は、地域に「住み続けたい」と回答した割合は56.2%、「半分程度」とあると回答した人では51.8%である。面識・交流がある人ほど、居住継続意識が強くなる傾向が見られる。

ク 信頼と居住継続意識

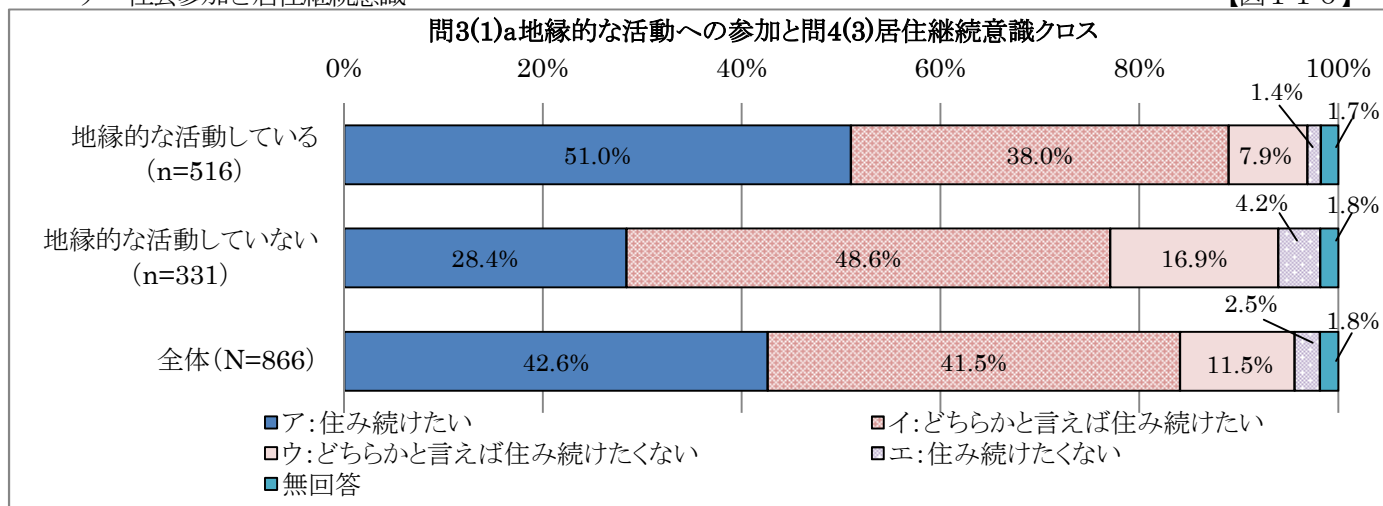
【図115】



一般的に人は「信頼できる」と回答した人は、地域に「住み続けたい」と回答した割合が62.1%である。一般的に人を信頼している人は、居住継続意識が強くなる傾向が見られる。

ケ 社会参加と居住継続意識

【図116】



地縁的な活動をしていると回答した人は、地域に「住み続けたい」と回答した割合は51.0%である。地縁的な活動をしていないと回答した人の28.4%よりも、22.6ポイント上回っている。地縁的な活動をしている人は、していない人よりも居住継続意識が高い傾向が見られる。